

山 口 県 読 売 駅 伝 2 0 2 6

申込締切
2月10日

1. 主 催 山口県 山口陸上競技協会 読売新聞社 スポーツ報知西部本社
2. 共 催 萩市教育委員会 長門市 美祢市教育委員会 山口市
3. 後 援 公益財団法人山口県スポーツ協会 萩市 長門市教育委員会 美祢市 山口市教育委員会
KRY山口放送
4. 主 管 山口陸上競技協会
 萩市陸上競技協会 長門市陸上競技協会 美祢市陸上競技協会 山口市陸上競技協会
5. 協 力 日赤山口県支部
6. 日 時 2026年3月8日（日）
 ・中継所主任会議 2月 21日（土） 14:00 萩市民体育館研修室
 ・監督会議 3月 7日（土） 15:30 萩市民体育館研修室
 ・出 発 3月 8日（日） 10:00 萩市民体育館前 出発
 ・表 彰 式 3月 8日（日） 14:30(予定) 維新みらいふスタジアム

7. コ ー ス 萩市⇒ 長門市 ⇒ 美祢市 ⇒ 維新みらいふスタジアム(維新公園公園陸上競技場) 67.6km
 ◆ 中継所および区間距離・通過予定時刻

区	走 行 区 間(中 継 所)	距離(km)	予定時刻
1	萩市民体育館前 → 白水小学校前	4.2	10:13
2	白水小学校前 → 三見市P	4.5	10:28
3	三見市P → 宗頭文化センター前	7.1	10:51
4	宗頭文化センター前 → 半田公会堂前(旧半田バス停)	10.5	11:25
5	半田公会堂前 → 秋芳洞バスセンター前	13.6	12:07
6	秋芳洞バスセンター前 → 定住センター前バス停前	12.9	12:49
7	定住センター前バス停前 → 前畑公民館前	6.2	13:08
8	前畑公民館前 → 維新みらいふスタジアム	8.6	13:34

8. 参加資格およびチーム編成
 - (1) 2025年度山口陸上競技協会に登録している競技者であること。ただし、(4)に該当する大学生はこの限りでない。
 - (2) チームは市・郡単位とし、当該市登録者で編成。役員2名、選手12名以内とする。同一市・郡から2チーム以上の出場も認める。
 - (3) 一般の出場は、登録陸協の市・郡からとする。ただし、登録陸協の承認を得た者に限り、勤務地、実家所在地または出身高校所在地のいずれかの一つから出場できる。
 - (4) 大学生は、大学所在地、住居地、実家所在地または出身高校所在地のいずれかの一つから出場できる。
 - (5) 中学生、高校生の出場は学校所在地からとする。ただし、学校所在地の陸協の承認を得た者に限り住居地または実家所在地から出場できる。

9. 申込方法 (1) 申込期日 2026年2月10日（火）必着
(2) 参加料 1チーム:22,000円
(3) 振込先

郵便振替

口座番号 01360=3=100794 振込先 一般財団法人山口陸上競技協会
◎通信欄に大会名、所属名・参加チーム数・振り込み金額を明記すること。
振込用紙(青)は郵便局備え付けを使用すること。

金融機関からの振込

ゆうちょ銀行 (コード)9900 (店番)139 (店名)一三九店(伊サキュー店)
当座 0100794 振込先 一般財団法人山口陸上競技協会

※いずれも振込手数料等が必要ですので振込団体にご負担ねがいます。

(4) 申込み方法(メールのみ)

※陸上山口の大会申込み方法をよく読んで申し込むこと。

※所定の申込書(Excelファイル)を山口陸上競技協会申込先アドレスに申し込むこと。

山口陸上競技協会申込先アドレス : yaafentry@yaaf.jp

※申込締め切り後に、『資格審査』を行うため、申込書の『所属』欄には『勤務先』『自営』または『学校名』を記入し、いずれも該当しない場合は『—』を記入すること。また、右欄の『陸連登録団体名』『登録番号』も必ず記入すること。

10. 監督会議 3月7日(土) 15:30 萩市民体育館研修室

「オーダー」を監督会議1時間前(14:30)までに1部提出のこと。

11. 競技規定 2025年度、日本陸上競技連盟競技規則、同 駅伝競走基準および下記各項による。

その他については、監督会議において決定する。

- (1) 競技は市・郡対抗とし、一部(6チーム)、二部(その他のチーム)に分けて実施する。一部と二部は、前回の総合成績によって分け、その上位6チームを一部に、7位以下を二部とする。
- (2) 2チーム以上出場する場合、Aチームは前年度の総合成績により一部または二部とするが、それ以外は二部とする。ただし、補員は一部・二部共通でも認める。(Aチームとは上位チーム)
- (3) 出走順序(最終オーダー)は、監督会議で決定する。
- (4) 申込後の選手変更は認めない。オーダーは監督会議前迄に提出。監督会議後のオーダー変更は、大会当日の8:00までに大会本部に届け出て、本部の承認を得たものに限り、補員からの充当を認める。
- (5) 競技者が途中で競技続行不可能になった場合、審判長がその状況を判断して中止を命じる。
◆ 次区間走者は、最下位チームと同時にスタートする。
- (6) 走者は道路の中央線より左端(原則1m以内)側を走ること。
- (7) 各走者は、出発および中継所の通過予定時刻の30分前までに受付を完了すること。
- (8) 出走選手は、規定のアスリートビブス(大会本部で作成)を胸背につけること。
- (9) 引き継ぎ用タスキは本部で用意する。(走行中は肩より脇にかけること)
- (10) 選手の安全確保のため、チーム1台の運営管理車(小型車・高さ制限1.55m以下)を出すこと。
- (11) 各チーム1台の選手収容車(10人乗り以下)を認める。収容車およびチームに関係した車輛が、レース中当該チームと並走・伴走した場合は失格とする。(監察車が注意・指示する)
- (12) 運営管理車・選手収容車の運行についての細部は監督会議において指示する。
- (13) 選手収容車について、1区選手の収容は2区中継が全て終わってから行うこと。
- (14) トンネル区間(2・3・4・6・7区)は、必ずアスリートビブスに蛍光色テープを貼り付けること。(主催者用意)
- (15) 給水箇所としては、原則として第5区・第6区の指定した場所に設ける。
- (16) 上記事項に違反した場合、審判員協議のうえ、失格させることがある。

12. 繰上出発 先頭チーム通過後10分を超えた場合は、必ず繰上げ出発を行う。

13. 表彰 ・団体の部 : 各部3位までに賞状・賞品 各部4位から6位までに賞状
・個人の部 : 各部の区間賞

14. その他
- (1) 道路監察員及び給水係等を担当していただく役員を参加チームより各1名のご協力をお願いします。尚、帯同役員は、参加申込書に必要事項を記入ください。帯同役員の担当部署については、参加申込後に決定し連絡いたします。
 - (2) 大会運営のために生じた障害は、応急処置は大会本部が行うが、その他については各チームで処理するものとし、主催者は一切責任を負わない。
 - (3) 参加者の健康管理については、各チームが責任を持つこと。